

横浜市立大学

「都市型地域医療を先導する病院変革人材育成」

2025年度 YCU 医療経営・政策プログラム 出願要項

二次募集

本プログラムは、国が定める大学等における履修証明制度に該当する「履修証明プログラム」です。「履修証明プログラム」では、学校教育法第105条及び学校教育法施行規則第164条の規定に基づき、大学が特別に社会貢献等を趣旨として、主として社会人向けに体系的な教育プログラムを開設し、その修了者(120時間以上の履修を完了する者)に対し、学長名の履修証明書を交付します。

1 プログラム概要

横浜市など大都市の典型的な医療の課題—高齢化に伴う急性期病床の過剰と回復期・慢性期病床や地域の介護力等の不足、急性期医療を終えた患者を地域へ戻す際の困難さ等—を克服し、大学病院を初めとする病院の健全経営を担保するために、以下の資質を備えた人材の育成を行います。

- ◆医療安全や病院管理等の基本的資質に加え、地域毎の医療環境の中での自院の戦略的ポジショニングを考え、病院を変革する力
- ◆地域の医療・介護システムを構築していく中でリーダーシップを発揮し、病院単独では解決できない経営問題をその地域の行政、医療・介護の担い手、住民等と協働しながら解決する力
- ◆社会保障制度の本質に対する知識を基に、日本の医療政策を理解し、病院のみならず広くヘルスケア産業に変革を起こす力

履修生にとって受講しやすい体制を整え週末の開講や遠隔開講を併用します。本学内外の病院経営や医療経済・政策学に精通した講師の先生方をお迎えしたケースディスカッションや講義を予定しています。また、本学の両附属病院等の現場を活かし、履修生が現場で感じている問題を分析、研究することで、病院経営を実践的に学ぶことができるのが、本プログラムの特長です。

2 出願資格

医療又は行政関係の職務に3年以上携わっている者

3 募集人員等

(1) 募集人員

若干名/年

※受講予定者数が一定数未満の場合、催行されない場合があります。

(2) 履修期間

標準履修期間1年

(最大在籍可能期間2年)

4 履修科目内容

(1) 履修科目一覧(予定)

	科目名	担当教員 (予定)	授業形態	時間数 【時間】	場所 【予定】	時間割
必修	医療政策学・ 医療経営学	原 広司	講義・演習	7	—	—
	安全管理学・ ガバナンス	菊地 龍明	指定講義 (原則夜・週末)	15	一部福浦	※
	特別研究	後藤 隆久	ケーススタディ・演習	40	みなとみらい・ 所属病院等	※
	ビジネス・マネ ジメント	原 広司	講義・演習	22.5	みなとみらい オンライン	※
	医療イノベーシ ョン経営	田中 利樹	講義・演習	22.5	みなとみらい オンライン	夏季(7月) の休日
※ 一科目 を必ず 選択	臨床統計学	山本 紘司	講義・演習	22.5	未定	後期
	医学教育学	稲森 正彦	演習	22.5	オンライン	※
	看護管理学	勝山 貴美子	講義	22.5	オンライン	前期(金) 6,7 限
	看護政策学	叶谷 由佳	講義・演習	22.5	オンライン	後期(月) 6,7 限
※ 二科ま で選択 可	サービス・サイ エンス	根本 裕太郎	講義・演習	22.5	オンライン	※
	ヘルスケア・エ コノミクス	加藤 弘陸	講義・演習	22.5	オンライン	※
	ソーシャル・イ ノベーション	原 広司	講義・演習	22.5	みなとみらい オンライン	※
合計 129.5 時間						

※時間割未決のもの、詳細は、順次本プログラムホームページに掲載します。

※選択科目・担当教員・時間割は変更の可能性があります。その場合もホームページでお知らせします。

※夜・週末・オンライン等に設定され、社会人の方に受講しやすいスケジュールとなるよう配慮されます。

ホームページ http://www-user.yokohama-cu.ac.jp/~hp_mgt/

必修科目内容

医療政策学・経営学	7 時間	医療等の社会課題領域に関する実務者や研究者を招聘した研究会の開催とディスカッションを行う。受講者は、政策の最新動向や経営学に関する実務的・理論的知見を深め、主体的にイノベーションを起こす人材になることを目指す。
安全管理学・ガバナンス	15 時間	組織としての管理と現場での連携促進の2方向から患者安全を確保するための方策を学ぶ。理想論の追求ではなく、リアルワールド(病院)での医療安全推進活動の見学や職員を対象にした医療安全教育の実体験を通じた学習を中心とする。

特別研究	40 時間		
各自のテーマ設定から、データ収集・分析・中間発表・レポート作成まで、メンターとして医療コンサルタントでもあるコーディネータがサポート。履修者には自病院をフィールドとして、ケーススタディの受講や、経営にかかる会議等に参加しながら実際の経営課題を把握し、実現可能な解決策を提案する。また、発表の場と意見交換の場を設け相互理解を深める。 ※ケーススタディ(原則週末に3回)時間、開講時間等はウェブサイトに掲示予定。			
医療イノベーション経営	22.5 時間		
医療イノベーション経営では、医療組織の経営戦略や経営資源の開発、マーケティング、医療の質の確保などについて学ぶ。受講生が履修しやすいよう、夏季土日等の休日に集中講義として実施する。			
ビジネス・マネジメント	22.5 時間		
人的資源管理、マーケティング、経営戦略論、ゲーム理論、管理会計など経営学の基礎を学ぶ。			

(3) 選択科目内容

臨床統計学	22.5 時間		
臨床試験でプロトコルを作成する上で必要な統計的手法を学ぶ。臨床研究で実際に用いられている統計手法(検定方法や回帰モデル)を習得する。解析ソフトを用いて講義で得た知識を実際のデータ解析に活用するための実習を行う。			
医学教育学	22.5 時間		
人材育成のための能動的教育手法の実践と専門職連携の概念と教育手法の習得を目的として、イントロダクションの講義後、履修者と共にディスカッションを行う。			
看護管理学	22.5 時間		
看護管理の理論と方法を概観し保健・医療・福祉システムの変化における看護管理上の課題を明確にし、看護管理者、CNSとして効果的に組織をマネジメントするために必要な知識を学習する。			
看護政策学	22.5 時間		
看護の質向上に向けて求められる看護政策、制度の理念、機能、意義ならびにその展開に必要な知識と技法について今日の社会的背景も踏まえて学ぶ。			
サービス・サイエンス	22.5 時間		
医療を含む様々な社会・経済活動を、サービスという視点からとらえ直し、現状の在り方をときほぐす分析の枠組みみや、新たなサービスをデザインし実践するための方法論を学ぶ。			
ヘルスケア・エコノミクス	22.5 時間		
保健・医療・介護の課題に対する経済学的なアプローチへの理解を深めることをめざす講義。経済学の理論と実証研究をバランスよく学ぶ。			

ソーシャル・イノベーション	22.5 時間		
組織を取り巻く社会的な課題について理解を深め、行動経済学やソーシャル・マーケティング等の知見を活用しながら、組織や社会全体にイノベーションをもたらす課題解決型人材の育成を目指す講義。			

(4) 修了認定

必須科目(上記5科目)と、選択科目より1科目を履修し、120時間の課程を修めた者には履修証明書を発行します。更に選択科目から1科目履修が可能です。

5 出願手続き方法

受講を希望する方は、次の書類を出願期間内に提出して下さい。

提出書類	様式等
願書(履歴書・職歴書)	指定様式(写真添付)
志望理由書	指定様式
勤務先所属長の承諾書	指定様式(就職している者のみ提出)

(1) 書類提出期間

2024年11月1日(金)～2024年11月18日(月)

(2) 提出方法

ア 窓口提出

出願期間内に医学教育推進課 医学国際化等担当窓口(基礎研究棟2階)にて受け付けます。受付時間は、月～金曜日(平日)の9時～16時です。

イ 郵送提出

封筒の表に「YCU 医療経営・政策プログラム」と朱書きし、簡易書留で郵送して下さい。

2024年11月18日(月) ※必着

郵送先

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学医学教育推進課 医学国際化等担当 YCU 医療経営・政策プログラム担当宛

6 選考方法及び合否について

(1) 選考方法

書類審査と面接(場合による)で総合的に判定します。

(2) 選考日程(面接)

面接をする場合は下記日程内で受験者と調整の上決定します。

2024年11月19日(火)～11月29日(金)

※合格者が定員に満たない場合は2次選考の可能性有

(3) 会場(オンラインで実施の可能性あり)

横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学福浦キャンパス

【交通】 JR 京浜東北線 新杉田駅からシーサイドライン(15 分乗車)

京浜急行線 金沢八景駅からシーサイドライン(10 分乗車)

いずれも「市大医学部」駅下車徒歩 3 分

(4) 合格発表

12 月下旬～1 月上旬に本人宛てに合否結果を通知(郵送)します。

※合否について、電話等でのお問い合わせには応じることができません。

7 入学

4 月入学。入学オリエンテーションを実施予定。詳細については別途連絡いたします。

8 履修料

400,000 円(教材費込)

9 補助・経済的支援について

本プログラムは厚生労働省の専門実践教育訓練給付制度の指定講座です。支給要件を満たす方が所定の申請を行うことで、本学に支払う受講料のうち教育訓練経費として認定される金額※の 50%～70%を受給することができます。※過年度満額、R7 年度分は 2 月頃決定

※本制度は、制度の利用を希望する方が自ら受給手続きを行うものです。制度詳細は、厚生労働省のホームページ、及び専門実践教育訓練給付金リーフレットをご参照ください。支給要件に該当するかどうかの確認や手続きについては、必ず住居所を管轄するハローワークにご確認ください。https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

10 留意事項

(1) 本選考に関する変更等が生じた場合は、ただちに出席者に通知します。

(2) 受講者には学生運賃割引証の交付及び学内諸団体への所属、その他正規の学生としての特典はありません。ただし、図書館は利用できます。

11 問い合わせ先

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学医学教育推進課 YCU 医療経営・政策プログラム担当 045-787-2980

受付時間: 月～金曜日(平日)の 9 時～16 時 E-Mail hp_mgt@yokohama-cu.ac.jp